



池田裕之議長
就任あいさつ

議会基本条例を実践！

天草市議会第4代議長に就任いたしました。合併6年が経過し、市議会と町議会の違いもあり真価が発揮できない期間もあったと思います。しかし、この3月、議員自らが議会・議員の役割・行動指針を明らかにし、市民の負託に応え、住みよい天草市を目指すことを定めた「議会基本条例」を制定しました。今期は、この条例を実践することが大きな役割となります。市民の皆さんと議会との関係の中で2つのことを定めています。1つ目は「議会報告会」。2つ目は「議会広報紙の発行」です。この2つを忠実に実行し、市民の皆さんにいちばん近い議会を具現化しなければならぬと思います。また、少子・高齢化はますます進み、周辺地区の過疎化により、伝統行事や水路・道路の清掃など、集落機能の維持さえも難しくなっています。安全で安心して暮らせる地域づくり、このことは地域を知る議員の大きな役割と思います。明日の天草のためにも、若い人に魅力ある議会を目指して取り組んでまいります。



平山泰司副議長
就任あいさつ

直面する諸課題解決に邁進！

今回、天草市議会副議長という、身に余る栄職に選任をいただき、感謝の思いとともに、その重責を一層痛感いたしているところでございます。

さて、地方分権改革が進む今日、地方議会には、地域住民の意思を的確に把握し、自治体の政策に反映させることがより一層求められており、我々議会が果たすべき役割と責任は、ますます大きくなってまいります。

このような中、私が、長年取り組んで参りました天草第二瀬戸橋の建設も見えてまいりました。今後も、完成の日を目指して頑張り通す覚悟でございますが、天草市を取り巻く状況は依然として厳しいものがあります。直面する諸課題の解決に向け、微力ではありますが、議長の補佐役として、誠心誠意努力いたす所存でございますので、どうか、市民の皆様方のご指導とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。副議長就任のごあいさつとさせていただきます。

天草市議会 新体制

平成24年第2回定例会が6月4日から同22日までの日程で開催され、正副議長と各委員会の編成、正副委員長が決まりました。



議会運営委員会（9人）

現在、2人以上の所属議員を有する各会派から推薦された委員9名で構成され、議会の運営に関すること、議会の会議規則、委員会に関する条例等の事項、議長との諮問に関することについて調査を行い、議案、陳情などの審査を行います。年4回開催される定例会の開催日程の調整、本会議の進行確認などを行います。

委員長 田中 茂
副委員長 蓮池良正
委員 北野鋼一
濱崎昭臣
江浦政巳
本田武志
大塚基生
中村三千人
古賀源一郎

委員会って何をするところ？

天草市議会では、本会議とは別に、議案の内容を専門的に審査する4つの常任委員会（総務企画・市民環境・建設経済・文教厚生）を設置しています。議員は、いずれかの委員会に必ず所属します。

委員会では、部門ごとに議案内容をさらに詳しく審査しますが、その審査結果は、議会最終日に本会議に報告され、この審議結果を参考に、本会議で議決が行われます。

総務企画委員会（8人）

- 行財政の運営に関する諸問題の調査
- 総合計画の策定推進等に関する諸問題の調査
- 所管の大まかなもの（防災交通、工事契約、税金関係、地域振興など）



市民環境委員会（7人）

- 生活環境・廃棄物対策に関する諸問題の調査
- 水道・病院事業に関する諸問題の調査
- 所管の大まかなもの（戸籍等の窓口、水道局、市立病院など）



建設経済委員会（8人）

- 産業・経済に関する諸問題の調査
- 商工観光に関する諸問題の調査
- 所管の大まかなもの（農林整備、水産、道路整備、建築住宅、下水道、河川港湾、都市計画など）



文教厚生委員会（7人）

- 教育に関する諸問題の調査
- 保健・福祉に関する諸問題の調査
- 所管の大まかなもの（学校教育、教育施設、社会体育（市民センター他）、子育て支援、高齢者支援、健康増進、保険年金、看護学校など）

